

大阪・関西万博に向けたJR西日本グループの取組みが評価 「2025年度IT賞」においてIT賞・IT奨励賞を受賞

西日本旅客鉄道株式会社（以下「JR西日本」）は、このたび公益社団法人 企業情報化協会（以下、企業情報化協会）が主催する「2025年度（第43回）IT賞」の「IT賞（経営・業務改革）」・「IT奨励賞（共創・エコシステム構築）」を受賞しました。この度の受賞は、JR西日本グループとして掲げる「人、まち、社会のつながりを進化させ、心を動かす。未来を動かす。」という私たちの志の実現に向けた重点戦略の一つ「デジタル戦略による多様なサービスの展開」の取り組みが評価されたものと考えております。



IT賞は、わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、企業情報化協会が授与するものです。昭和58年3月に設定した「OA賞」をもとに、平成13年度より「IT賞」に名称変更されています。

（参考URL: <https://jiit.or.jp/awards/it/>）

1. 受賞件名

- ・IT賞（経営・業務改革）：大阪・関西万博に向けたグループ全体で信頼をつなぐ持続可能なセキュリティ態勢の構築
- ・IT奨励賞（共創・エコシステム構築）：「KANSAI MaaS」の開発～大阪・関西万博に向けた関西MaaS協議会のデジタル施策の取組み～
※本賞は、関西MaaS協議会との共同受賞。

2. IT賞（経営・業務改革）の受賞理由

セキュリティをグループ共通の重要な経営課題と位置づけ、全社を挙げてセキュリティの強化、意識向上に努めており、ここまで徹底して組織的、人的、技術的に対策を講じている企業はほんの一握りと考えられる。加えて、他社の参考になるよう、セキュリティ施策を公開する姿勢も高く評価できる。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、9番、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

